

希望のまちをみんなで作ろう！

～つながりの支援から～



■第19回NPO・市民講演会

認定特定非営利活動法人抱樸

理事長 奥田 知志（ともし）氏

1988年、北九州越冬実行委員会発足。2000年に「特定非営利活動法人北九州ホームレス支援機構」として認証され、2004年に国税庁より「認定NPO法人」の認定を受けました。また、2014年には事業の拡大に伴い、団体名称を「抱樸」に変更しました。

約3,500人のホームレスの人々を自立に導き、その自立生活の継続率は9割を超えています。そこには抱樸独自の「つながりの支援」があり、支援の必要な方との出会いが新たな事業を生んでいます。現在ではホームレス支援にとどまらず、子ども・家族の支援、若者の就労支援、介護事業、障害福祉事業など、総合的的事业を行っています。

2020年2月、「いのちと希望の拠点」をつくる「希望のまちプロジェクト」を始動。「ひとりも取り残されないまち」を目指し、さらなる挑戦を続けています。

認定特定非営利活動法人抱樸

〒805-0015 北九州市八幡東区荒生田2-1-32

電話・FAX：093-653-0779 Eメール：ettou@f8.dion.ne.jp

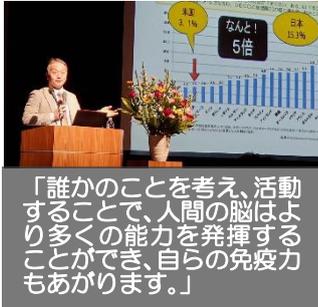


抱樸 HP

令和2年度のNPO・市民講演会は、子どもの館子どもホールにて開催しました。奥田氏がコロナ禍で危惧することや、法人の活動に影響を与えたエピソード、そして動き始めた「希望のまちプロジェクト」の概要などについてお話しいただきました。



コロナ禍のつながり 他者とのつながりが自分を守る



コロナ禍の今、「つながり」の大切さを感じてほしいと奥田氏。STAYHOME 期間、家に籠れるのは誰かがライフラインを維持してくれているからこそ。誰も、ひとりでは生きていけないこと、つながって生きていることを再認識してほしいと呼びかけました。

OECD加盟国の中で比較すると、日本は家族以外の人と交流のない人の割合が最も高く、社会的孤立が進み、「助けて」と言いにくい社会になっていることを非常に憂慮されていました。

ハウスレスとホームレス

活動当初、住まいと仕事を支援した方が、約半年で住居をごみ屋敷化しており、その中に路上で一人座る後ろ姿と同じものがありました。何が問題だったのかを考えたとき、「自立」のための支援が、「孤立」させて終わっていたことに気づいたそうです。ハウスレス（経済的困窮）とホームレス（社会的孤立）という異なる二つの問題がある中で、「生活するために必要なもの（住まいや仕事）」と「自立し続けたいと思うための存在（友人や心配してくれる人）」の両方を満たす支援を継続しています。

「空っぽのコップに愛情を注ぐのは誰でもいい」 家族の役割を分け合おう

子どもとその家族を支援する活動で、親の愛情を受けず成長した子が親となったとき、「我が子への接し方が分からない」という現実と直面します。例えるなら「空っぽのコップ」。愛情が注がれなかったため与えることができないのです。そんな「空っぽのコップ」に愛という水を注ぐのは誰でもいい。抱樸が目指したのは、家族の役割を分け合う「家族機能の社会化」でした。

その活動のひとつである「抱樸 地域互助会」では、入会した人の見守り活動だけでなく、家族機能そのものである「お葬式」を赤の他人が共同で行うこともあります。



抱樸では、家族の役割をみんなで分け合う、そんな社会をつかっていきたいと考えています。

抱樸が大切にしたいことを叶える「まち」をつくります

希望のまちプロジェクト

工藤會本部跡地を「全世代を対象とした 地域共生社会の拠点として

再生させるプロジェクト」

子ども、若者、高齢者、生活困窮者、障がい者、生きづらさを抱えた人々が「その人らしく生きる」ための「居場所と出番」のあるまち。社会福祉法人抱樸を設立し、救護施設を中核に「断らない支援」を行う体制を構築していきます。

「ひとりも取り残されないまち」の実現のため、皆様のご協力をお願いしています。YouTubeでの応援団の方との対談などもご覧いただき、抱樸の活動や想いを身近に感じていただきたいと思います。



ほうぼく
チャンネル

※北九州市のふるさと納税で思いやり型返礼品（協賛型）の提供事業者に認定されたことで、ふるさと納税を通じた「希望のまちプロジェクト」への支援も期待されます。



助成金情報



助成制度名	分野	実施主体	締切
令和3年度 福岡県森林づくり活動公募事業	環 境	公益財団法人福岡県水源の森基金	1/8
2021 年度経済的困難を抱える子どもの 学び支援活動助成	子ども	公益財団法人ベネッセ子ども基金	1/8
もやいバンク福岡 一般融資（後期）	その他	もやいバンク福岡	1/12
2020 年度 Q でんにぎわい創業プロジェクト	まちづくり	九州電力株式会社 ビジネスソリューション統括本部	1/12
公益信託今井記念海外協力基金 国際協力 NGO 助成	国 際	特定非営利活動法人 アジア・コミュニティ・センター21	1/15
第22回北川奨励賞	福 祉	特定非営利活動法人 コーポレートガバナンス協会	1/15
未来につなぐふるさと基金	環 境	公益財団法人 パブリックリソース財団	1/18
CO・OP 共済地域ささえあい助成	まちづくり	日本コープ共済生活協同組合連合会	1/29

※当センターの助成金コーナーに紙ベースでの情報を設置しています。

また、ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。
右記のQRコードからご確認いただけます。



ON AIR

◆ラジオ出演団体 募集中!

コミュニティFM放送局「FM KITAQ (エフエムキタクウ)」(小倉北区魚町)に出演して、団体の活動やボランティア募集、イベントPR等の情報発信をしてみませんか。その様子は後日、YouTubeでも閲覧できますので、団体の活動紹介としても活用いただけます。

放送日時は毎週木曜日 10:30~10:45です。

出演ご希望の団体は、ぜひお問合せください。



NPO 法人数・新規設立法人情報



北九州市内のNPO法人数： 305 団体 (令和2年11月末現在)

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

【新規設立法人(令和2年11月中に認証)】

・11月中に新規設立した法人はありません。



市民活動のお悩み解決！相談&セミナー情報（無料・要予約）



法人
対象

※オンラインでの相談も対応します。

税理士相談会

会計や税務に関する相談（1 団体 1 時間）

2月10日（水）17時～20時

（原則第2水曜日）

NPO
対象

NPO 入門説明会

NPO法人設立の準備を始めた方向け

1月27日（水）19時～20時

（原則第2・4水曜日）

どなた
でも

サポートセンターの日

1月28日（木）

18時30分～20時

定員：20名

※ご来場の際は、感染防止のために
マスクの着用をお願いいたします。

救急の風を起こそう！

～一歩踏み出す勇気を持って～

発表：NPO 法人サーバー風・ジャパン
理事長 小泉 亮一氏 他2名

コロナ禍での心肺蘇生法の注意点を、マネキンや
AED を使用してご指導していただきます。どなたも必
見の活動発表会です。※オンライン配信も開催します。

NPO・市民活動団体のためのPR塾（定員：各回先着20名）

参加
無料

PR方法の基礎を学び、継続的な情報提供の仕方やデザイン、ブランディング
など、効果的な情報発信スキルを身につけ、今後の活動に役立てましょう。

会場：八幡西生涯学習総合センター大会議室（いずれか1つだけでも受講できます。）

【第1回】●PR基礎講座 今だからこそ必要なPRの力

●1月21日（木）18時30分～20時30分

●講師：福岡 佐知子氏（株式会社三角形）

【第2回】●「仲間づくり」PR講座+WS（ワークショップ） 会報・活動報告でPRしよう

●1月31日（日）13時～16時

●講師：福岡 佐知子氏（株式会社三角形）

【第3回】●「知ってもらおう」PR講座+WS SNS、webサイトを使いこなそう

●2月14日（日）13時～16時

●講師：岡崎 友則氏（株式会社岡崎デザイン）

NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL：093-645-3101

FAX：093-645-3102

キラキラネット

検索

開館時間：月～土10：00～21：00

日・祝10：00～19：00

（毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日）

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakitad.jp>

メールアドレス kitakyusc3101@gmail.com



QRコード

編集後記

もういくつ寝るとお正月～♪♪♪ 初詣、新年会、初売り…

楽しい行事も、コロナ禍で今までの過ごし方とは変わっていくのでしょうか。変わらないのはお年玉だけ…by きいちゃん